

【昭和女子大学専門職大学院】
福祉共創マネジメント専攻シンポジウム

金融経済教育の課題と
今後の展望

2025年9月26日

金融経済教育推進機構 (J-FLEC)
理事 大友 佳子



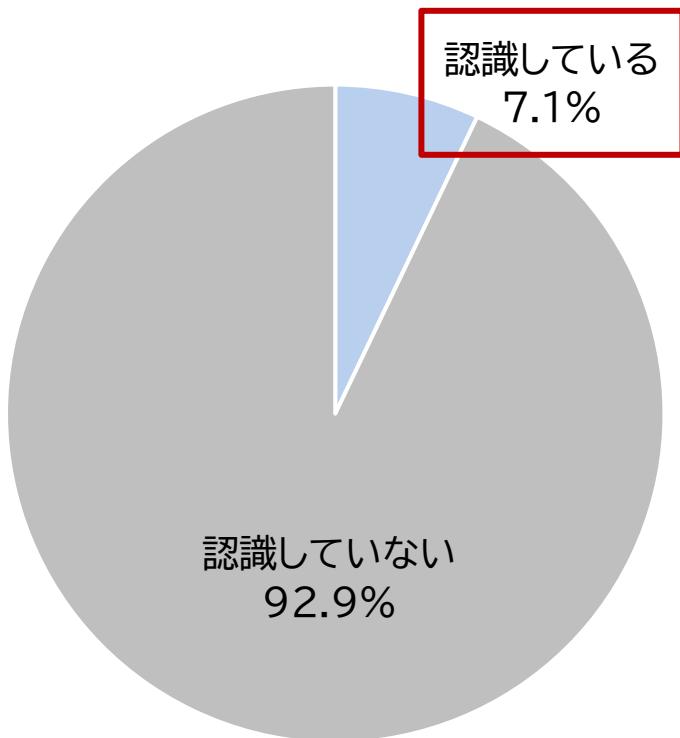
J-FLEC

金融経済教育推進機構

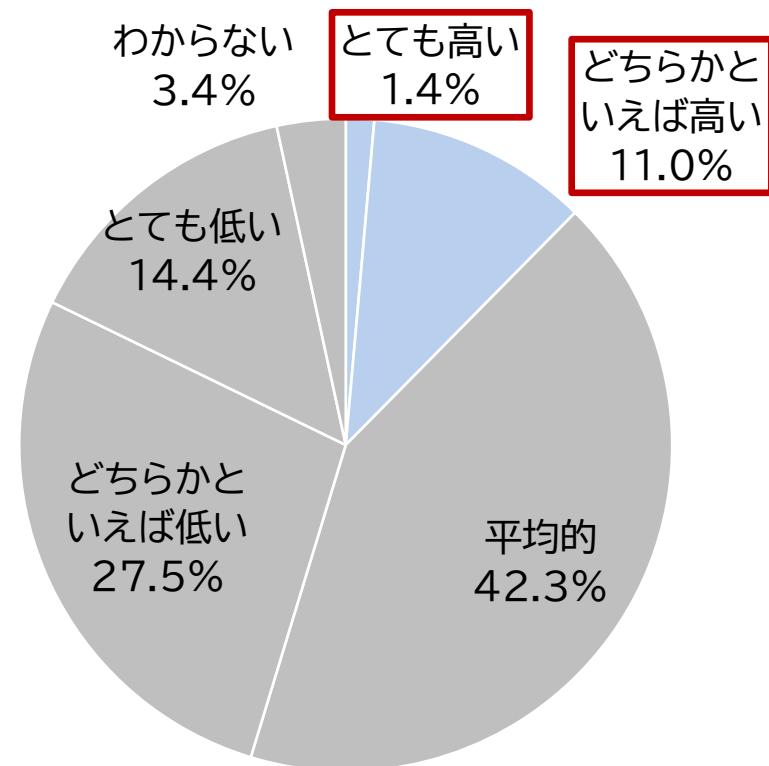
金融経済教育の課題と J-FLECが果たす役割

- 金融経済教育を受けたと認識している人は7%程度。
- 金融経済教育を受ける機会が国民に十分に行き届いているとは言えない状況にあり、**金融知識に関して自信のある人は1割程度**にとどまっている。

(金融経済教育を受けたと認識している人の割合)

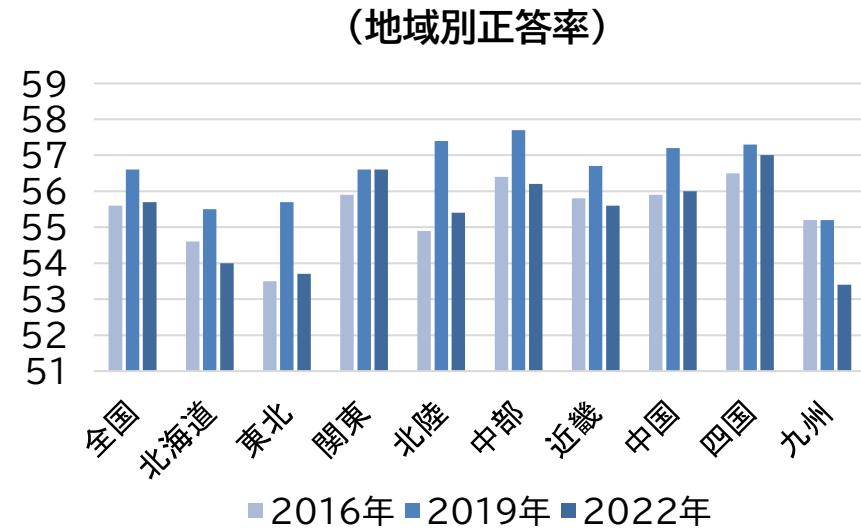
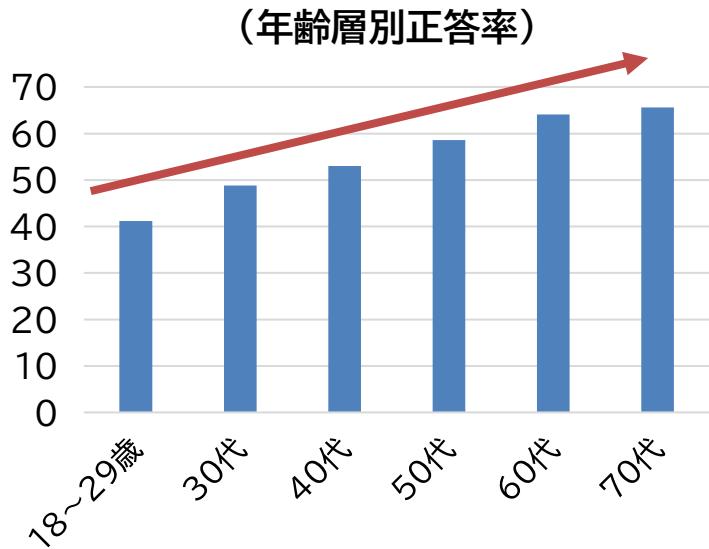


(金融知識に関する自己評価)

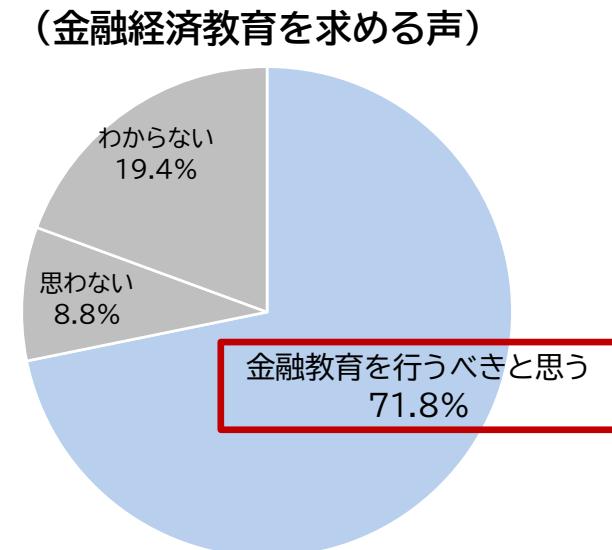


(出所)金融広報中央委員会「金融リテラシー調査(2022年)」

- 金融知識・判断力に関する正誤問題の正答率は、年齢層が高いほど高くなる傾向がある。
- また、地域別の正答率にも差がある。



- 金融経済教育を受けたと認識している人は7%程度にすぎない一方、金融経済教育を行うべきと回答した人は7割を上回っており、金融経済教育に対するニーズは非常に強いと考えられる。



(出所)金融広報中央委員会「金融リテラシー調査(2022年)」

- 金融知識に関する日本の正答率は、OECD調査参加国の平均程度(40か国中21位)にとどまる。

参加国 平均	1位 香港(中国)	2位 ドイツ	3位 エストニア	4位 韓国	5位 スウェーデン	6位 アイルランド	7位 ポーランド	8位 フィンランド	9位 ハンガリー	10位 ルクセンブルク	11位 タイ	
合計	58.6	89.1	82.5	74.1	71.4	69.1	68.8	68.7	67.7	67.5	67.4	66.8
①金利	49.3	94.3	81.4	75.5	75.9	63.2	63.2	68.8	57.2	66.0	70.3	77.6
②複利	26.2	78.0	66.4	46.8	41.4	48.8	31.7	33.2	39.3	23.2	45.4	35.3
③リスクと リターン	76.6	92.1	84.0	83.7	88.2	79.6	88.8	86.5	82.6	89.8	73.7	79.1
④インフレ	83.5	98.3	96.7	93.3	80.8	83.8	97.8	88.7	85.0	92.6	87.5	74.0
⑤分散投資	58.8	82.9	84.1	71.0	70.4	70.1	62.4	66.2	74.7	65.9	59.9	68.1

	12位 キプロス	13位 クロアチア	14位 マレーシア	15位 フランス	16位 オランダ	17位 ギリシャ	18位 マルタ	19位 サウジアラビア	20位 スペイン	21位 日本	22位 ウルグアイ	(以下) ポルトガル チリ コスタリカ ラトビア ヨルダン ペルー メキシコ パナマ アルバニア パラグアイ リトアニア イタリア ブラジル ルーマニア 等
合計	66.5	65.5	64.6	63.6	61.8	61.6	60.8	60.7	59.6	59.1	56.7	
①金利	76.8	58.8	65.1	51.9	68.9	59.1	83.3	55.5	49.6	68.0 (11位)	21.8	
②複利	27.7	24.7	35.5	30.5	46.2	35.7	38.4	41.7	21.8	38.8 (10位)	19.2	
③リスクと リターン	88.7	75.8	87.3	80.8	66.0	74.1	-	64.6	84.8	75.2 (23位)	89.7	
④インフレ	88.0	94.6	82.6	84.5	79.2	90.5	-	72.5	89.5	63.3 (38位)	91.8	
⑤分散投資	51.2	73.6	52.3	70.3	48.8	48.5	-	69.2	52.0	50.2 (28位)	60.9	

【出所】OECD INFE(2023年)、金融リテラシー調査(2022年)

(注)日本はOECD調査不参加。日本の順位は、金融リテラシー調査の調査結果をOECD調査の参加国39か国の調査結果と比較した場合の順位。

中立・公正な教育の担い手
J-FLEC認定アドバイザーと
標準講義資料

- 2025年8月末時点で、合計1,309名のJ-FLEC認定アドバイザーを認定済。
- J-FLECのウェブサイト上において、J-FLEC認定アドバイザーのリスト及びプロフィールを公開中。

【J-FLEC認定アドバイザー(1,309名)の属性】(2025年8月末時点)

(性別)

男性	女性
842名 (64.3%)	458名 (35.0%)

※このほか無回答9名あり

(年代)

20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
4名 (0.3%)	58名 (4.4%)	179名 (13.7%)	405名 (30.9%)	544名 (41.6%)	119名 (9.1%)

(保有資格) ※複数の資格を保有している場合は、左側のものから優先してカウント。

CFP	AFP	FP技能検定 (2級以上)	消費生活 相談員等	外務員 (1種)	士業(注)	証券 アナリスト	その他
626名 (47.8%)	274名 (20.9%)	255名 (19.5%)	41名 (3.1%)	43名 (3.3%)	47名 (3.6%)	21名 (1.6%)	2名 (0.2%)

(注)税理士、司法書士、社会保険労務士など

88.2%

【J-FLEC認定アドバイザー(1,309名)の都道府県分布】(2025年8月末時点)

都道府県名	人数	都道府県名	人数	都道府県名	人数	都道府県名	人数
北海道・東北ブロック		北信越ブロック		近畿ブロック		四国ブロック	
北海道	32	新潟	18	滋賀	10	徳島	9
青森	8	富山	15	京都	31	香川	12
岩手	5	石川	13	大阪	97	愛媛	11
宮城	17	福井	6	兵庫	57	高知	2
秋田	6	長野	11	奈良	18	九州・沖縄ブロック	
山形	9	中部ブロック		和歌山	8	福岡	33
福島	7	岐阜	12	中国ブロック		佐賀	17
関東ブロック		静岡	29	鳥取	6	長崎	15
茨城	19	愛知	52	島根	6	熊本	18
栃木	14	三重	11	岡山	12	大分	14
群馬	11			広島	27	宮崎	8
埼玉	67			山口	17	鹿児島	15
千葉	64					沖縄	7
東京	274						
神奈川	155						
山梨	4						

- 年齢層に合わせた内容・表現で、家計管理、生活設計、資産形成、保険、ローン・クレジット、贈与・相続、金融トラブルに対する考え方など、幅広く学べるものとして、一般に公開しています。

【生活設計】

J-FLEC ② 生活設計(ライフプランニング) 8

○「将来どんな人生を送りたいか」についての構想を描くことを『生活設計(ライフプランニング)』といいます。

一人で世界中を旅行してみたい
好きなことをたくさん楽しみたい
こんな家で暮らしていきたい

© 2025 J-FLEC All Rights Reserved.

(中学生向け教材より抜粋)

【家計管理】

J-FLEC ① おこづかい帳から何が分かる? 11

○ おこづかい帳をつけておくと、自分が何にお金を使ったかがすぐにわかるようになります。

○ 後から見てみると、『もしかしたらいらなかつたかも』『別のものに使えばよかつた』というふり返りができるようになります。

日付	なんで (だれからもらった・何に使った)	入ったお金	出たお金	残ったお金
1日	おこづかい	1000円		1000円
3日	おかしを買う		200円	800円
4日	えんぴつと消しゴムを買う		300円	500円
6日	おてつだいをする	500円		1000円
10日	ジュースを買う		200円	800円
11日	おかしを買う		200円	600円
15日	ゲームセンターであそぶ		300円	300円
20日	おかしを買う		200円	100円
	合計	1500円	1400円	100円

ちょっとおかしを買はずかしいかもしない…

© 2025 J-FLEC All Rights Reserved.

(小学生向け教材より抜粋)

【資産形成】

J-FLEC ④ 資産運用におけるリスクの意味合い 31

○ 資産運用におけるリスクとは『運用成果の振れ幅』のことを目指します。「リスクが大きい」とは、「とても危険」という意味ではなく、「大きく儲かるかもしれないし、大きく損をするかもしれない」(運用成果の振れ幅・不確実性が大きい)という意味です。

○『保険で備えるリスク(危険)』とは意味が異なります。

購入価格
リスクが小さい
振れ幅が小さい

運用成果
時間

購入価格
リスクが大きい
振れ幅が大きい

運用成果
時間

© 2025 J-FLEC All Rights Reserved.

(中高大学生・社会人向け教材より抜粋)

【社会保険・民間保険】

J-FLEC ⑥ 日本の年金制度(公的年金・私的年金) 65

○ 日本の年金制度には、公的年金と私的年金があります。
『公的年金は国民の老後生活の基本を支え、企業年金・個人年金と合わせて老後生活の多様なニーズに対応』しています。

私的年金
3倍部分
iDeCo
※ DB、企業型DC、iDeCoなど
iDeCo
公的年金
2倍部分
国民年金基金
厚生年金(報酬比例年金)
基礎年金
対象者分類
第1号被保険者
自営業者、学生、無職の人など
第2号被保険者
会社員・公務員など
第3号被保険者
第2号被保険者の被扶養配偶者

※DBは確定給付企業年金、企業型DCは企業型確定拠出年金、iDeCoは個人型確定拠出年金を意味する

© 2025 J-FLEC All Rights Reserved.

(大学生・社会人向け教材より抜粋)

【贈与・相続】

J-FLEC ④ 財産を引き継ぐ備えの必要性 33

遺言書まで必要ないよ。
きっと、家族で話し合って決めるだろう。

私はそれほど多くの資産を持っていないから、もめることはないはず。

<遺産分割事件の新受事件数と公正証書遺言作成件数>

(件) 17,000 13,000 9,000 5,000 1,000
2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024

<遺産価額別の認容・調停成立件数>

(万円) 13.0 12.0 11.0 10.0 9.0 8.0
205件 (2.6%) 1,534件 (19.4%) 3,354件 (42.4%) 2,810件 (35.6%)
約78%が5,000万円以下

新受事件数(認容)・左軸
新受事件数(調停)・右軸
新受事件数(審査)・右軸
新受事件数(右軸)

© 2025 J-FLEC All Rights Reserved.

(シニア層向け教材より抜粋)

【金融トラブル防止】

J-FLEC ⑧ ポンジ・スキーム 88

配当金をどうぞ!
お友達にも勧めてください!
紹介料も払います!

元本保証で毎月1%の配当が確実に受け取れますよ

本当に?
でも魅力的な商品だから少しだけ投資してみよう

(さて、そろそろかな…)

1
2
3
4
中止のお知らせ

実際には運用していない
本当に配当がもらえた!
これはすごい投資だ!
もっと投資しよう!

会社の資金繰りのため、配当を停止します。投資したお金の返還にも応じられません。

集めたお金を持って海外に逃亡だ!
巨額の被害が発生

元本保証で毎月1%の配当がもらえる投資があるんだよ!
実際に私たちも儲かってるよ!

© 2025 J-FLEC All Rights Reserved.

(大学生・社会人向け教材より抜粋)

J-FLECの事業状況

□ 2025年度は、8月末時点で1,298件の講師派遣を実施。

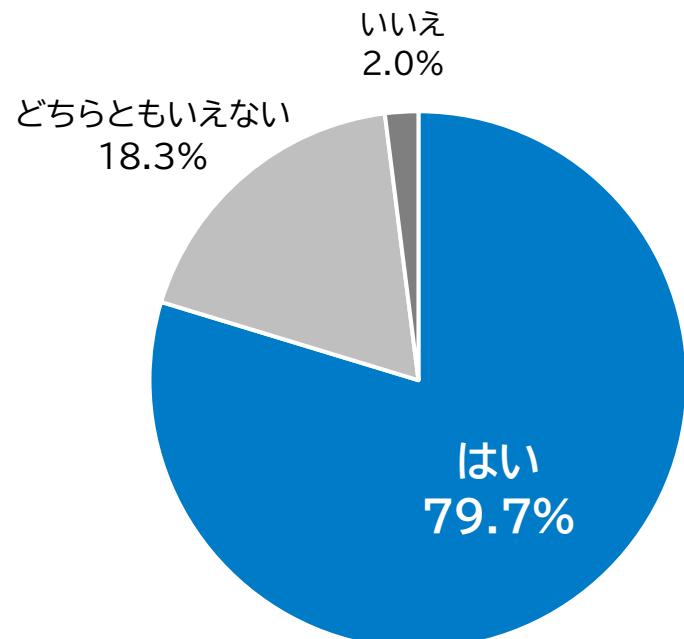
※2024年度は2,306件の講師派遣を実施。

※2025年度は3,326件の講師派遣を実施予定(2025年8月までの申込み)。

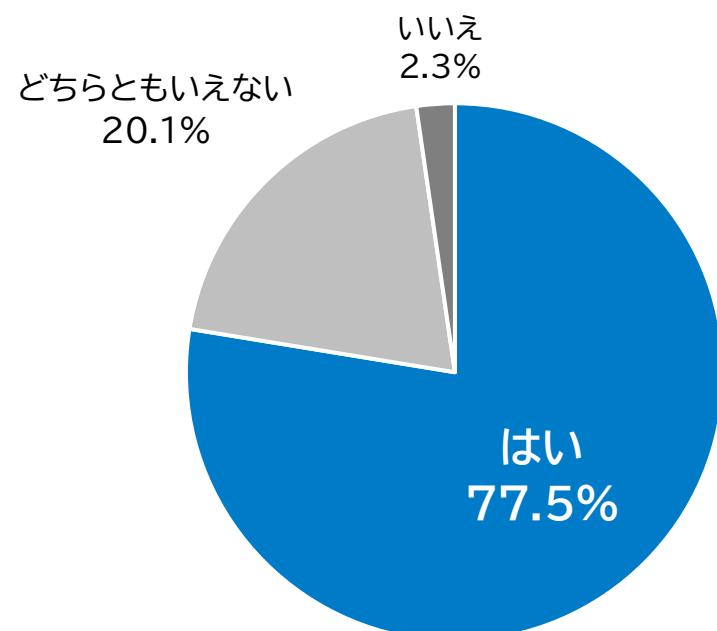
□ これまでの受講者アンケートの満足度平均は4.42(5段階評価)。

※「今回の講義はいかがでしたか」に対する回答(大変よかったです、よかったです、どちらともいえない、いまひとつ、よくなかったです)の平均。

受講前に比べて、金融経済に関する
興味・関心が湧きましたか



今後も金融経済について
学びたいと思いましたか



- 受講者の主な感想は以下のとおり。

講師派遣先	主な感想
小・中・高 大学等	<ul style="list-style-type: none"> お金に関することは普段なかなか考へる機会がないので、子供たちの価値観を知れるいい機会になった。貯金箱作りを取り入れながら、子供が飽きることなく話を聞けたと感じました。(申込者) どうお金を使っていいかわかった。お金のことを何も考へていなかつたから考へる機会がでて良かった。(中学生・高校生等) 「詐欺には気をつけろ」とは言っていたものの、具体的に何が詐欺かを理解することが出来た。ローリスクハイリターンなどの言葉には注意したいと思った。(中学生・高校生等) 正社員と非正社員の年収の違いや、厚生年金と国民年金の違いなど衝撃的な内容もあり、学べて良かった。(大学生・大学院生) NISAやiDeCoといった最近の制度について知ることができ、今後の社会人生活に役立てようと思ったため、よかったです。(大学生・大学院生)
企業	<ul style="list-style-type: none"> 社会人になり、金銭関係を自分で管理する機会が増えたため、このタイミングで受講出来たことが良かった。また、収入と支出の見直しという身近な観点からの掘り下げも多く大変参考になった。(20代) 将来の資金への備えについて改めて考へるきっかけになりました。(40代) 投資や資産形成、税金等のライフプラン全般にはほとんど関心が無く知識も乏しかつたので、具体的な説明を受け大変参考になりました。(50代)
公民館等	<ul style="list-style-type: none"> 金融リテラシーについて、学校でも教えて頂ける機会が無かつたので、この様な機会はありがたかったです。(30代) 家計やライフプランの設計など身近な話があり、資産運用の必要性を感じた。また、初心者が調べるのに必要な情報も提示してもらえたのでよかったです。(30代) 教育費の目安、社会保険と民間保険の考え方方が参考になりました。(40代) 年金、介護保険、健康保険のしくみを資料にそつて自然と頭に描けた。(60代)

- 全国各地で、社会人の方や事業会社(経営者の方)、教員の方などを対象とした、お金に関する無料イベント・セミナーを開催しています。
- 忙しくて時間がない方、遠隔地にお住まいの方にもご参加いただけるよう、イベント・セミナー会場だけでなく、オンラインによる参加やオンデマンド動画による視聴も可能としています。

【イベント・セミナー例】

対象層	主な内容等
社会人	<p>「社会人として身に付けておきたいお金の話」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収支管理・資産形成の基本や利用できる制度(NISA等)、社会保険と民間保険など
事業会社 (経営者)	<p>「職域における金融経済教育のメリット」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材確保の観点からの金融経済教育の重要性、企業における取組み事例の紹介など
教員向け	<p>「基礎から知りたいお金の話」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生自身に知っていただきたい、家計管理・資産形成などの基本とポイント <p>「生徒に伝えたいお金の話」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業でお金について教える際のポイント、授業で使えるJ-FLEC教材の体験など
親子向け	<p>「お金の使い方・貯め方体験プログラム」</p> <p>「会社の仕組みやお金の流れを学習できるワークショップ」</p>



- イベントに参加できなかった方や忙しくて長時間の動画が見れない方向けに、J-FLECのイベント動画や金融経済教育を学べる短い動画などをYouTube等で提供しています。



金融経済教育推進機構 (J-FLEC) チャンネル

@j-flec チャンネル登録者数 1830人・218本の動画

J-FLECは、金融経済教育を推進するため、法律に基づいて設立された中立・公正...さらに表示

j-flec.go.jp、他 1 件のリンク

チャンネル登録

ホーム 動画 ショート 再生リスト



「保険」に関する疑問に専門家が回答
答 お金のなんでも1分相談所 | J-FLEC



「投資詐欺」に関する疑問に専門家が回答
答 お金のなんでも1分相談所...



はじめてのマネーレッスン特別編～教職員ご自身のための家計管理と資産形成～



はじめてのマネーレッスン特別編～公務員のための家計管理と資産形成～



第1回はじめてのマネーレッスン (③保険～ローン・クレジット)



お金のキホン「多重債務」チャプター1 (字幕あり)



年金セミナー「明日ともだちに話したくなる年金のハナシ」公開︕



募集期間: 2024年12月11日～2024年12月31日



アーカイブ動画



明日ともだちに話したくなる年金のハナシ
PART2 Q&A回答編



【オンライン開催】～将来を見据えたおかねのキホン～
NISAとiDeCoで始める資産形成セミナー



募集期間: 2024年8月1日～2024年9月25日

アーカイブ動画



対面・オンライン相談

- お金に関するアドバイスの価値や意義を知っていただくきっかけとするため、
J-FLEC相談員(J-FLEC認定アドバイザー)による個別相談の無料体験を対面またはオンラインで提供しています。

- ◆ 無料体験は最大1時間で、事前予約制です。
個人の状況に寄り添ったアドバイスを提供するため
事前予約の際に相談したいテーマ等を記入いただきます。

(相談テーマ例)

ライフプランの立て方、家計の見直し、教育資金の準備、
住宅ローンの借入れ、金融資産の運用、リタイアメントプラン 等

- ◆ 個別具体的な税金等の計算、個別の金融商品等に関する相談はできません。



電話相談

- 上記の対面・オンライン相談とあわせ、「家計管理」やNISA・iDeCo等の「資産形成支援制度」、「金融商品・サービス」等に関する疑問や質問について
J-FLEC相談員(J-FLEC認定アドバイザー)が回答する電話相談窓口を設置しています。

- ◆ 電話相談は最大30分間で、事前予約は不要です。
「家計の見直しはこれから始めればいい?」、「NISAってどんな制度?」、
「これって金融トラブル?どこに相談すればいい?」など、お気軽にご相談ください。
- ◆ 個別具体的な税金等の計算、個別の金融商品等に関する相談はできません。

□ 2025年度は、8月末時点で93件の個別相談を実施。

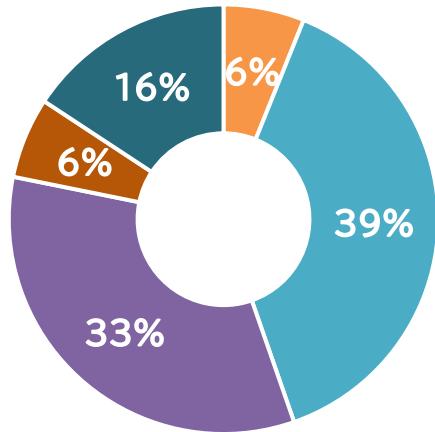
※2024年度は104件の個別相談を実施。

□ これまでの相談者アンケートの満足度平均は4.72（5段階評価）。

※「今回の相談はいかがでしたか」に対する回答(大変よかったです、よかったです、ふつう、あまりよくなかったです、よくなかったです)の平均。

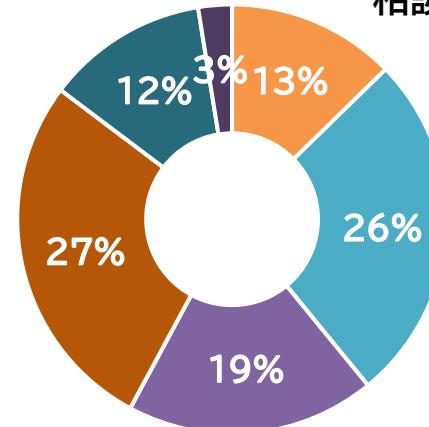
相談分野

- 家計管理
- 生活設計(ライフプラン)
- 資産形成
- 保険
- その他



相談者の年代

- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代以上



【主な感想】

- ・ 大変貴重な機会でこれは利用しなければ損だなと思い、さっそく友人にも共有しようと思いました。
- ・ 具体的に、とてもわかりやすくアドバイス頂けて、大変参考になりました。また話しやすい雰囲気を醸成してくださり、とても楽しく相談できました。
- ・ 無料なのに、1時間もお時間をいただき、大変有意義でした。多岐にわたる質問に対しても、丁寧にお答えいただいたので良かったです。また、土曜に相談をできる時間をとってくださるのは、働いている身としては、大変ありがたいと思いました。他の方にも勧めたいと思いました。

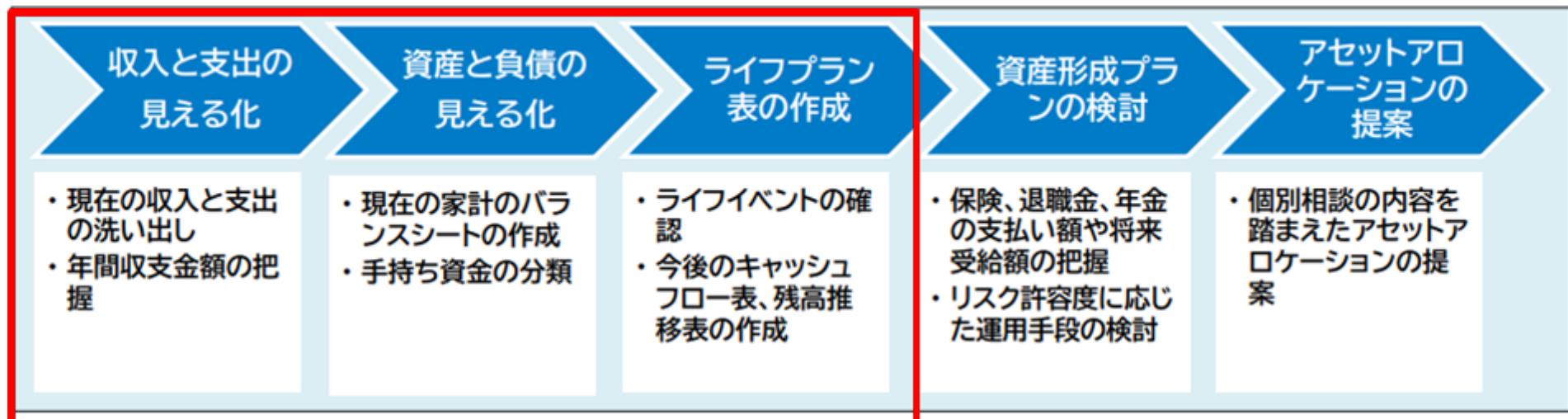
□ 2024年11月26日から、「はじめてのマネープラン」割引クーポンの申込受付を開始。

【割引クーポン事業概要】

- ・J-FLEC認定アドバイザーによる有料の個別相談を初めて利用する方を対象に、相談料の8割(1時間あたり上限8,000円、最大3時間合計で上限24,000円)を補助する電子クーポンを配布。
- ・クーポンを利用した個別相談では、「収入と支出の見える化」、「資産と負債の見える化」と「ライフプラン表の作成」について、さらに、その結果等を踏まえた具体的な行動として、「資産形成プランの検討」や「アセットアロケーション(金融資産の種類・配分調整)の提案」などについて、相談することが可能。

※2025年度のクーポン配布件数は3,000名分を予定し、年度を通じて均等に配布できるよう、4月～9月に1,500名分、10月～3月に1,500名分を目安にクーポンの利用申請を受け付ける。

【3時間分の個別相談の内容(例)】



赤枠内の内容は割引クーポン配布事業の必須要件

- 2025年度は、8月末時点で275件のクーポンを配布。

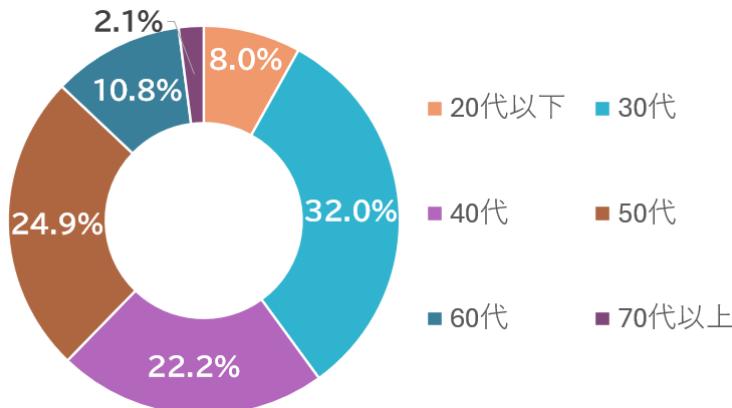
※2024年度は264件のクーポンを配布。

- 2025年8月末時点で343名をクーポン対象事業者として登録。

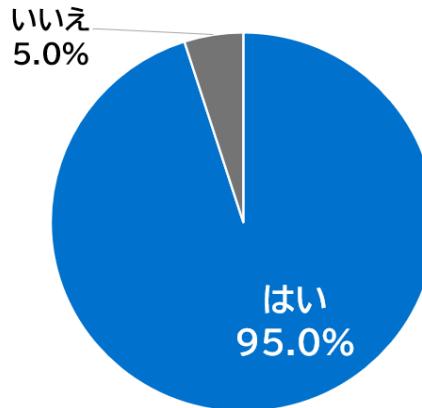
- これまでの利用者アンケートの満足度平均は4.85(5段階評価)。

※「相談したJ-FLEC認定アドバイザーの対応はいかがでしたか」に対する回答(大変よかったです、よかったです、ふつう、あまりよくなかったです、よくなかったです)の平均。

クーポン利用者年代分布



今後も有料のアドバイスを受けたいですか



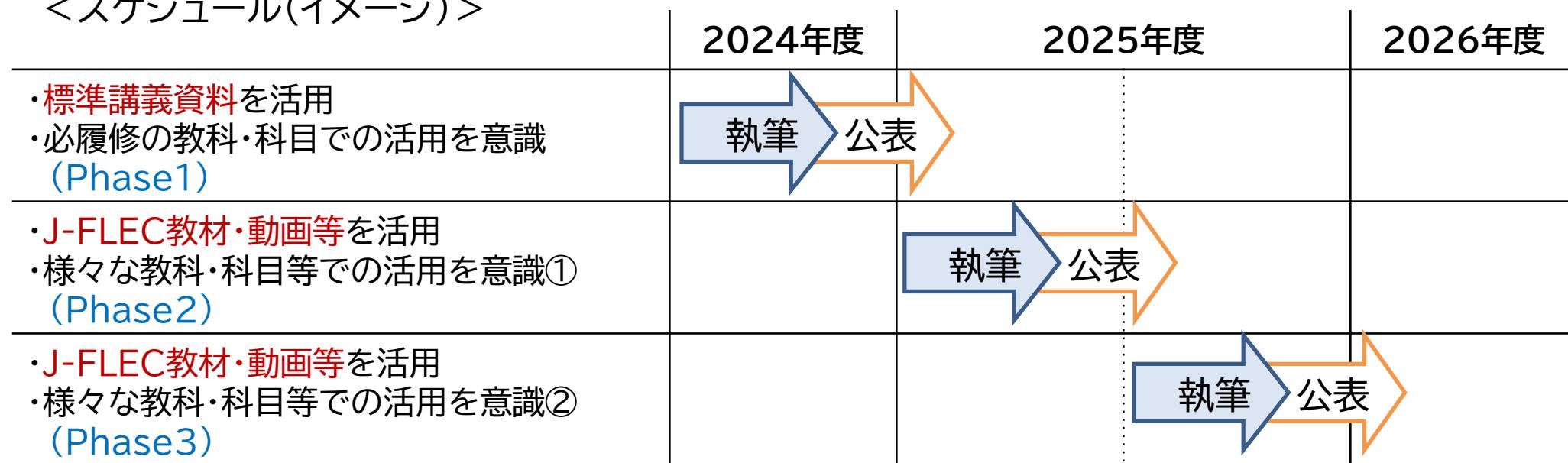
【主な感想】

- ・自分自身の状況を踏まえた具体的なライフプランを作成していただいたことで、自分がこれからどのような行動を起こしていくべきが明確になった。
- ・私の疑問点を的確に理解していただき、専門家の視点から分かりやすく丁寧に説明して下さいました。
- ・相談を通じて「自分たちが欲しかった気づき」を的確に得ることができました。
- ・漠然と老後の資金が大丈夫かなど心配しておりましたが、きちんと整理できて 今からのライフプランがしっかり明確に見えました。

全体スケジュール

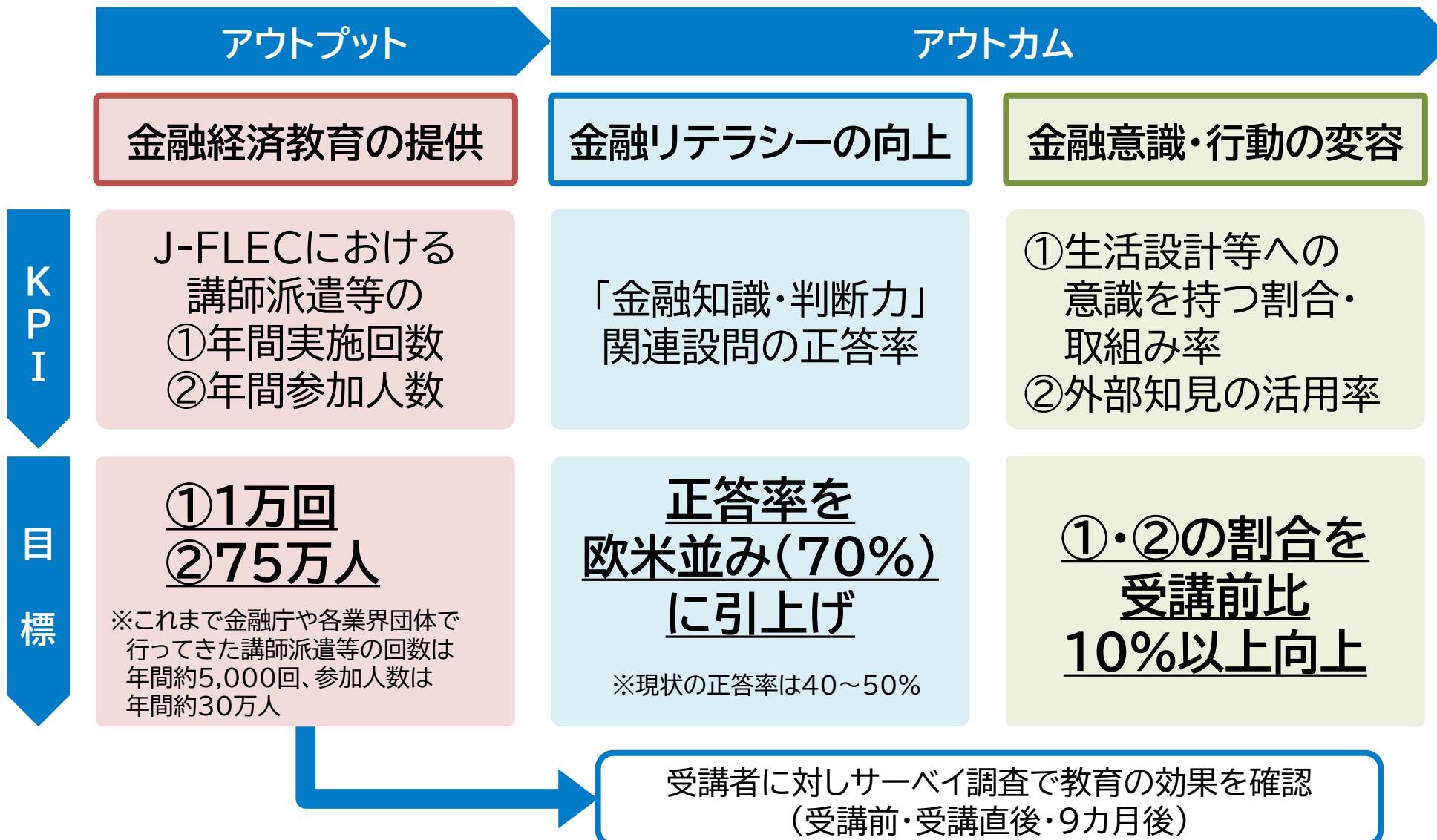
学校種ごとに、標準講義資料に基づく学習指導案及びJ-FLECが提供する教材・動画等を活用した学習指導案を複数時限分作成し、順次、公表する

<スケジュール(イメージ)>



J-FLECの今後の展望

- J-FLECでは、KPI・目標として、金融経済教育の提供(アウトプット)、金融リテラシーの向上、金融意識・行動の変容(アウトカム)を設定しています。



- J-FLECのKPI(アウトプット)の達成状況(2024年度)は以下のとおり。

アウトプット

金融経済教育の提供

KPI

J-FLECにおける
講師派遣等の
①年間実施回数
②年間参加人数

①1万回
②75万人

目標

※これまで金融庁や各業界団体で
行ってきた講師派遣等の回数は
年間約5,000回、参加人数は
年間約30万人

KPI(アウトプット)【金融経済教育の提供】とは…

J-FLECにおける講師派遣および主催・共催するセミナー・講座、イベント(オンデマンド配信を含む)の実施回数、参加人数をカウントしたもの。

◆ 2024年度実績は、これまで金融庁や各業界団体で行ってきた講師派遣等の実施回数、参加人数とほぼ同水準となった。

▼2024年度の達成状況(アウトプット【金融経済教育の提供】)

	実施回数	参加人数		
目標値	1万回	75万人		
	実績値(回)	KPI対比	実績値(人)	KPI対比
2024年度	4,887	48.9%	311,204	41.5%

なお、2024年度入り後J-FLEC本格稼働前までの計数は、J-FLECに金融経済教育関連の機能を集約した関連5団体(金広委、全銀協、日証協、投信協、金融庁)の実績値を集計したものになります。

- ◆ 中立公正な組織として、偏りのない金融経済教育を推進
 - 家計管理・生活設計・資産形成・金融トラブル防止など広く教育
- ◆ 金融機関を兼業していない認定アドバイザーなど、中立公正なJ-FLEC講師が教育の担い手
 - 営業を受けることが苦手な方も、安心して学べる環境
- ◆ 企業にも、学校にも、地域の公民館にも、広く展開
 - 誰一人取り残さない学びの場を提供

ご参考



J-FLECについて ▾ 一般の方へ ▾ 教育関係の方へ ▾ 事業者の方へ ▾ J-FLEC認定アドバイザー ▾ 発表・広報

 J-FLEC はじめてのマネープラン

お金に関する
無料相談受付中!

家計管理や生活設計、資産形成など
お金に関する悩みやお困りごとを専門家に無料で相談できます。

詳細・申込はこちら







勧誘一切ナシ! 中立・公正なお金の相談

J-FLEC

はじめての
マネープラン

無料!



対面/オンライン相談
に申し込む

電話で相談する
0120-55-1209
受付時間：10~17時（土日祝・年末年始を除く）

お金に関することならなんでも！

特別な知識や事前準備は不要で、どなたでもお気軽にご相談いただけます。

初心者歓迎！
お金のこと全般

家計管理

生活設計(ライフプラン)

資産形成

保険

住宅・不動産

年金

相続・贈与

その他 ...

- ・ 本資料における記載事項は、本資料の日付時点のものであり、今後変更となる可能性があります。
- ・ 本資料の無断転用・転載・使用を禁じます。